



自慢の歌声を披露する小平町出場者

留萌市小平会主催の第23回チャリティー特別公演が留萌市文化センターで開かれました。  
第1部の留萌市・小平町名士歌謡&デュエット大会には、町内から出場した10組14人が自慢の歌声を披露したほか、小平舞踊会が華麗な舞で来場者を楽しませました。  
第2部には、森川めぐみオン・ステージが行われ、プロの洗練された歌声で会場を魅了しました。

12 | 5  
自慢の歌声  
披露

留萌市小平会  
チャリティー  
特別公演



自分たちで考えたメニューを一生懸命調理する小平中学校2年生

小平中学校で総合地域学習「小平町新ご当地グルメを考えよう」が行われ、第2学年の生徒25人が、地元食材を使ったオリジナル料理に挑戦しました。  
小平中2年の総合地域学習は、地域の大切さなどを学ぶために毎年必ず小平町のどこかにスポットを当てており、今年は「小平の食」をテーマに行われました。  
調理実習では、農家、漁師、ゆつたりかん、給食センター、役場への取材をもとに、生徒自らが考案した町内産食材を使ったオリジナルメニューを一生懸命作り上げました。

12 | 9  
地元食材を  
使って挑戦

小平中2年生が  
調理実習



末澤副支庁長から藍綬褒章を受け取る山田信一さん

山田信一さん（白谷）が藍綬褒章（統計調査功績）を受章され、役場で伝達式が行われました。  
山田さんは昭和20年に農作物調査員に任命されて以来、国勢調査をはじめ農業基本調査、住宅統計調査など各種統計調査に携わりました。  
また、農林業センサス調査に昭和22年から平成12年まで11回にわたり従事されるなど、統計調査の発展に大きく貢献されました。  
伝達式では、家族が見守る中、留萌支庁の末澤秀樹副支庁長から藍綬褒章が手渡されました。

12 | 10  
統計調査の  
発展に貢献

山田信一さんが  
藍綬褒章を受章



保護者と協力してついた餅を丸める鬼鹿幼稚園の園児

鬼鹿幼稚園で防火もちつき会が開かれ、園児と保護者がひと足早く正月気分を味わいました。  
防火もちつき会は、園児に防火意識を高めてもらおうと毎年開かれ、はじめに留萌消防組合消防署鬼鹿支署の署員が火遊びの禁止を呼びかけました。  
もちつき会では、園児が保護者に支えられながら杵を振るい、餅をつきあげました。  
つきあがった餅は園児が一口大に丸め、きな粉やごまダレなどをつけて、みんなで仲良く食べました。

12 | 13  
ひと足早く  
正月気分

鬼鹿幼稚園  
防火もちつき会